

AMAGOIプロジェクト

「海上豪雨生成で実現する集中豪雨被害から
解放される未来」

「雪雲制御に係る予備的な実証実験」 説明会のご案内

内閣府ムーンショット型研究開発事業の目標8「2050年までに、激甚化しつつある台風や豪雨を制御し極端風水害の脅威から解放された安全安心な社会を実現」を構成するAMAGOIプロジェクトでは、予備的な実証実験を富山湾近海の上空にて実施する計画を進めております。つきましては、関係市町にお住まいの方へ説明会を開催いたします。

ご関心のある方はぜひご参加ください。



2025年

10月26日(日) 9:00~10:00

web開催

オンラインzoomにて開催します

※web参加の方には、お申込み後、zoomURLをお知らせいたします。

お申し込み

下記の申込みフォームよりお申し込みください。

※当日参加も可能です。

URL : <https://forms.gle/KDkkZLPcS6KCnsy16>



QRコードからも
お申し込み
いただけます

雪雲制御の予備実験について

本予備実験は、近年頻発する集中豪雨による被害を少しでも減らすことを目指し、将来的な雪雲制御の可能性を探る取り組みです。

2050年までに、豪雨による災害の抑制を目標に、降雨・降雪の可能性のある雲を集中させない方法（オーバーシーディング）効果の実証のための実験を計画しています。

本説明会では、予備実験内容について詳しく説明し、皆様よりご意見をいただきたく開催いたします。

主催

ムーンショット型研究開発 目標8 AMAGOIプロジェクト「海上豪雨生成で
実現する集中豪雨被害から解放される未来」
(千葉大学・富山大学・富山県立大学)
プロジェクトマネージャ 小槻峻司(千葉大学環境リモート研究センター)

お問い合わせ

運営事務局 株式会社たがやす(担当:栗原)
TEL 076-481-6399